モーターボート競走事業の収益金を活用した基金の設置について

BOAT RACE 若松

基金名称

北九州市ボートレースによる未来のまちづくり投資基金

設置目的

公営競技事業による収益金の一部を財源として、将来に向けたまちの成長及び発展に資する公共施設の付加価値を高める整備を前倒し・加速化

背景

〇北九州市が人が集まる、選ばれるまちとして成長・発展していくためには、**市民にとっての資産である公共施設の付加価値を向上させる投資が必要**だが、財源の確保が課題

〇モーターボート競走事業の剰余金を活用して、**将来世代とも共有できるストック形成、「未来に向けたまちづくり」に投資**し、取組を**前倒し、加速化**する

基金の設置日・規模

〇設置日：令和7年4月1日
〇基金の規模：**200億円**

基金を活用して実施する事業（例）

令和7～9年度については、市民ニーズが特に高い子ども・若者が多く利用する施設整備など「未来に向けての投資」を中心に実施

〇**新・学校トイレ洋式化100％大作戦**
（小中学校の全てのトイレの洋式化を目指して、令和7～9年度の3年間で集中的に整備）

〇**拡・「学校エアコン設置加速化大作戦」の推進**
（小学校の理科室と中学校の美術室・理科室へ、令和7～9年度の3年間で集中的に整備）

〇**学校施設エレベーター設置事業**
（小中学校のバリアフリー化推進のためエレベーターを設置）

〇**新・こどもまんなか公園づくり等事業**
（「桃園公園わんぱく広場」のリニューアル等）